

MORIOKA-NORTH RC 2021-22 weekly

RI 会長 = シェカール・メータ
RI 第2520 地区ガナー・鈴木俊一
盛岡北 RC 会長・岩井澤昭一
盛岡北 RC 幹事・北田春美
会報委員長・今野敏博

■事務所・020-0878 盛岡市着町 4-20 永卯ビル 2F TEL(019)623-6626 FAX(019)623-3664 ■例会日・水曜日 12 時 30 分ニューウィング 11F

第17回例会 2021年11月17日(水) 晴 No. 2999

●ソング=我らの生業 進行: 中川めぐみ SAA

■卓話

菊地寛考会員

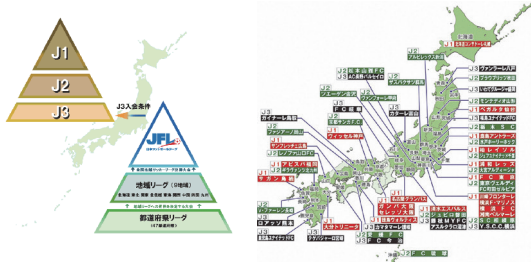
いわてグルージャ盛岡とサッカーを通じての街の発展

～岩手から世界へ活躍するサッカー選手が進出する時代へ～

いわてグルージャ盛岡の歴史

- 2000年 当時、盛岡商業高校・盛岡中央高校サッカー部OBで集まり、ヴィアノーバ盛岡というサッカーチームとして活動
- 2003年 NPO法人Jリーグクラブを盛岡に作る会が発足した。
- 2004年 ヴィアノーバ盛岡からチーム名を「グルージャ盛岡」と改名しプロチームとして活動開始(当時、プロ契約選手は4名のみ)
- 2005年 チーム創立2年目で東北リーグ優勝した後、JFL昇格をかけた全国地域決勝リーグ出場したが敗退...
- 2006年～2013年まで、東北リーグ優勝はするが、JFL昇格ならず...
- 2014年 J3が発足 グルージャ盛岡がJリーグより承認されJ3に参加(J3リーグ創立初年度のリーグ戦成績は5位)
- 2019年 チーム名を「グルージャ盛岡」から「いわてグルージャ盛岡」に変更
- 2020年～2021年 クラブ経営権が「NOVAホールディングス」となり、新体制として2022年J2昇格を目指すにクラブ全体強化される。

Jリーグ組織図 & 全国のJリーグ(J1・J2・J3)加盟チーム分布図



現在岩手県出身Jリーガー

- 山本 侑斗(やまもと しゅうと)盛岡市出身 J1ベルマルレ平塚
- 菊池 流帆(きくち りゅうほ)釜石市出身 J1ヴィッセル神戸
- 藤村 慶太(ふじむら けいた)盛岡市出身 J2ツエーゲン金沢
- 原田 岳(はらだ たく)岩手県出身 J2V・ファーレン長崎
- 女子プロサッカー選手(WEリーグ所属選手)
- 岩清水 梓(いwashimiz ず)あずさ)滝沢市出身 東京ヴェルディレジーザ
- 中村 楓(なかもら ふう)盛岡市出身 サンフレッチェ広島レディース

過去には、小笠原満男選手・菊池新吉選手・菊池利三・中田洋介選手など...



代表クラスのサッカー選手が少ない岩手県...

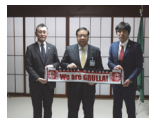
なぜか...

- ①県外のサッカーチームの方が魅力がある
- ②岩手県に強いプロサッカーチームがない
- ③サッカーをする環境が他県とくらべて良くない
- ④首都圏の方がレベルが高いし情報量が違う
- ⑤県内指導者の質が良くない(勝利主義)

など、様々な要因があるのでは...

今後、岩手から世界へ活躍する選手を輩出する為には...

- いわてグルージャ盛岡J2昇格する事で、サッカーレベルの底上げ効果からJ1昇格へ
- アカデミー育成強化(岩手県内各チーム全体の育成強化)
- サッカー環境の整備(サッカースタジアム・クラブハウス・練習場整備)
- 自治体・地域住民・地域企業との協力



参考までに...J1で活躍しているサガン鳥栖(鳥栖市)の例

- ホームタウン鳥栖市人口は7万人であり、隣の久留米市人口30万人(盛岡市人口29万人、矢巾町人口7千人、滝沢市人口5万5千人)
- 駅前不動産スタジアムという25000人収容サッカースタジアムがある。
- J1ホーム戦では、アウェーサポーターが毎回数千規模で来るので、経済効果がある。
- サガン鳥栖アカデミーから、プロ選手を多数輩出しており、佐賀県から県外へ出る事は少なく、むしろ県外から沢山の選手がサガン鳥栖へ入団する選手が増えている。
- 地域貢献にも積極的であり、県内でのスポーツ事業の他に自治体・スポンサー企業・地元商店街などへ選手が、身近に関わり応援してもらえるように活動している。



地元選手を海外で活躍させるメリット、連帯貢献金と育成補償金

連帯貢献金とは...

FIFAが定めるルールで、海外チームへ移籍した場合、移籍金の一部をその選手を育てたクラブがもらえる事。

12歳～15歳まで所属したチーム 岡崎選手の場合移籍金が13億円の為、その5%が移籍金の0.25%×所属年数 → 連帯貢献金となります。12歳～23歳までに所属した16歳～23歳までの所属年数 チームに分配すると以下の通り

12歳～15歳まで所属チーム 宝塚FC 0.25(325万円)×4年=1300万円
16歳～18歳まで所属チーム 滝川二高 0.5%(650万円)×3年=1950万円
19歳～23歳まで所属チーム 清水エスパルス 0.5%(650万円)×5年=3250万円

なお、この連帯貢献金は権利のあるクラブが請求しない限り支払わない仕組みとなっている。



■会長報告■

今朝の日報になぜ岩手から剛速球投手が次々に誕生するのか？雄星投手は、北海道から甲子園優勝校が生まれ、宮城で150k超えの投手が現れたので「岩手でもやれると思った」結果だと言う。大谷選手は「長身投手のサンプルが増えたから」と答えたそうだ。私は意味が分からない。ただ2人とも研究熱心だと言うのは共通の長所なそうです。人口120万人の岩手からなぜこれほど2人に佐々木朗希投手も続く。

又、コロナゼロもあります。去年は全国の最後まで感染未確認を続け、今年も「第五波」明けも1ヶ月以上ゼロとなった岩手には何か大きな力が働いているのか、これは私の感じです。

■幹事報告■

1. 東日本大震災復興支援感謝のつどいオンライン配信について釜石市に支援した非営利団体にあてた案内が届きました。

11月に釜石市を会場に国が主催の「ぼうさいこくたい」にあわせて、支援した団体を招いて感謝状を贈呈する予定がありましたが規模を縮小して、11月7日(日)東日本大震災復興支援感謝のつどいが開催されました。当日の様相を収録した動画を令和4年3月31日までオンライン配信しています。YouTube「ラグビーのまち釜石」ご覧になってみて下さい。感謝状は後日、郵送で贈られるようですので、届きましたら皆さまにご披露いたします。

2. ファイヤーサイドミーティングについて

来週の例会は夜例会ファイヤーサイドミーティングです。出欠の締め切りが明日となっています。返信がまだの方は事務局までお早目をお願いします。

国際ロータリー第2520地区2022-2023年度RLI委員会委員委嘱状が山地信行会員に授与



■メーカーキャップ■

田村会員・山内会員・高橋会員 (6/27親睦コンペ)

山田会員 (8/6委員会打合せ)

赤坂会員・藤澤会員 (9/8Zoom懇親会)

先日2520地区ガバナー事務所よりアンケート調査依頼が届きました。内容は新型コロナウイルスにより受けたダメージで、会員増強、会員維持に対し大きな課題を残しました。その打開策に活用するためアンケートに協力して下さいと、私は受け止めました。後日、ファイヤーサイドミーティングの場か理事会の場で協力して頂く事になります。

どんぐりの森の件で公園の造成業者、仙北造園と協議していきます。これは社会奉仕委員会さんが担当になります。私と工藤さんも加わり、打合せが11月30日に始まります。これからどうなるか楽しみです。

SMILE

☆岩井澤昭一会長…今日も会場に来るため山地さんに送って貰いました。いつまでお世話になることやら？

☆山地信行会員…先週のお詫びスマイルと菊地寛考さんの初卓話にスマイルします。

☆細野裕之会員…菊地寛考君の卓話楽しみにしています。スマイルします！

☆高橋貞勝会員…今日はボジョレーヌーボー解禁日です。皆さんと楽しい時間を過ごせる日を楽しみにスマイルします。

☆藤澤大祐会員…中川めぐみさんと菅原まゆみさんの誕生日にスマイルします。ハッピーバースデー。菊地寛考さんの卓話楽しみにしております。

☆横山幸司会員…我等がJ3いわてグルージャ盛岡、残り3戦全勝でJ2昇格です！応援よろしくお願ひします！熱い応援をお願いしてスマイルします。

出席報告

会員数	40名
出席数	14名
出席率	40.00%
前々回修正出席率	54.29%

